

あたって ご挨拶



東通村長
畑 中 稔 朗

新年明けましておめでとございます。
令和八年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

村民の皆様には、平素から村政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年の東通村長選挙におきましては、多くの村民の皆様からのご支持をいただき、二期目の舵取りを負託されたところでありますが、改めてその責任の重さに、身の引き締まる思いをいたしているところであります。

これまでの村政運営の継続と、更なる発展に期待をいただいたものと考えており、村民の皆様の思いを重く受け止め、役場が、地域に暮らす人たちにとって、いつも身近であること、そして信頼されなければならないという思いで、今後、村民との対話を重視し、村民が主役の村政運営実現と推進のため、村長としてやり抜くと決めたことを、しっかりと取り組んで参ります。

昨年は、各地区での円卓会議にたくさんのご参加をいただき、皆様と膝を突き合わせ、それぞれの集落、地域、そして幅広い年齢や職業に従事されている皆様が直面している足元の課題から未来への展望まで、これまで以上に詳細に伺うことができました。

そして、村の未来を担う子どもたちの貴重な意見を村政に反映させることを目的に、小学生を対象とした「小学生円卓会議」の開催に加え、初めてとなる「中学生円卓会議」を開催し、子ども達が普段の生活で感じている、教育設備等の充実や地域の活性化についてなど、夢や希望を織り交ぜながら質問や提案、アイディア等を発表する姿は、大変頼もしくそして誇らしく感じております。

これまでの取組みに対し、地域住民の皆様からは、それぞれの地域において成果は確実に実感していると多くの声を頂いており、これからの東通村の将来、そして未来について、住民との議論をさ

らに深め、住みよい村づくりに繋げて参りたいと考えております。

また、八月には、村内の企業や事業所に勤務する若手職員等が中心となり実行委員会を組織し企画した、住民参加型イベント「東通ドーンとボン盆フエスタ」、十月には「東通村文化祭」が開催されました。

今後、若者の自由な発想と行動力で、子どもからお年寄りまで、広く全世代が参加し、楽しめるイベントを創り上げていただきたく、村としても全力で支援して参りたいと考えております。

ところで、昨年の我が村の第一次産業ですが、農業は、記録的な猛暑の影響で、「水稻」、「そば」、「大豆」の品質低下が心配されたものの、平年以上の収穫となりました。

一方、漁業においては、村の主力魚種であるスルメイカ漁は、太平洋沿岸において近年にない豊漁となったものの、国が定める漁獲可能量(TAC)を超過し出漁できない状態が続いており、サケ漁においても壊滅的な不漁に見舞われており、更には、資材や燃油高騰により、漁業経営は大変厳しい状況が続いております。

村といたしましては、村水産振興推進協議会や漁師円卓会議等で、広くご意見を伺い、今後の方向性を協議して進めて参ります。

さて、我が村は、原子力発電所との共生をもつて、各種基盤整備と地域経済の発展を目指し、各施策を進めて参りました。

しかしながら、今年で、東通原子力発電所東北電力一号機の運転停止そして東京電力一号機の本格工事中断から十五年が経過しようとしています。

両事業者に対して、私は村長就任以来一貫して、それぞれ再稼働と工事再開に至るまでの具体的な道筋、ロードマップを示し村民に対して公表するよう求めてきましたが、未だに具体的な道筋は示されておりません。

このような状況の中、昨年十二月には、村議会と

ともに、両事業者に対し、「東北電力一号機の早期の再稼働」、「東京電力一号機の早期の工事再開」について、強く要望し、併せて、「原子力発電所の安全確保と信頼確保」、「原子力災害対策の充実・強化」、「立地地域との共生・共創」を要望するとともに、改めて、村民の悲痛な声と村の現状について直接訴え、責任のある対応を求めました。

国策である原子力政策は、国、事業者、立地地域の信頼関係なくして進むものではなく、特に、村民の皆様が、原子力との共生を持続的に実感していただけることが重要であるため、今後、国、両事業者に対し、強く訴え続けて参りますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

このように私たちを取り巻く環境には依然として多くの課題が山積していますが、その一つひとつに着実に向き合い、前向きに取り組んでいくことが、未来の東通村を形づくる大切な力になるものと考えております。その歩みを確かなものとするため、村では「住みよい村づくり計画」の策定を予定しております。

この計画は、東通村民憲章に基づき、誰もが自分の役割や思いを大切にしながら地域に関わり、安心して暮らしていける東通村を目指すものです。将来像として掲げる「一人ひとりが主役となる東通村」の実現に向け、

- ・美しい自然を守り伝統ある文化を育てる村
 - ・恵まれた資源を生かし働く喜びと誇りを持つ村
 - ・ふれあいを大切にしみんなで学びつづける村
 - ・健康で明るく老人や子どもをいっしょに暮らす村
 - ・希望と活力にあふれたかな未来をきりひらく村
- という5つの基本目標のもと、皆さまとともに新たな挑戦を進めて参りますので、引き続き、ご理解、ご協力としてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

村民の皆様が今年一年のご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年に当たってのご挨拶と致します。